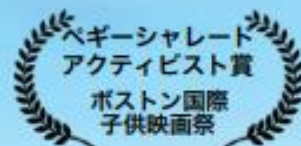
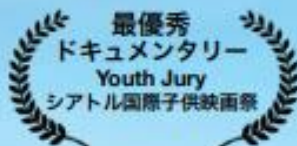
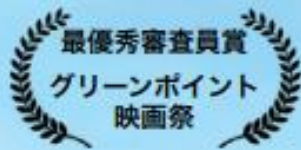


県立三木高等学校国際総合科2年「環境」班主催 映画上映＋トークイベント



他2つの賞と27の映画祭に入選！

奇跡のような映画ができた！

世界中の人の観てもらいたい。子供達から未来のヒントをもらおう

武本匡弘 環境活動家・プロダイバー

プラスチック汚染問題にニューヨークの小学生が立ち上がる！

マイクロプラスチック・ストーリー ～ぼくらが作る2050年～



MicroplasticStory.org

監督・プロデュース： 佐竹敦子 Atsuko Quirk & デビーリー・コーヘン 制作：カフェテリア・カルチャー

日時：2022年9月19日（月・祝）12:30～15:30

会場：三木市立市民活動センター（大ホール）

会費：~~300円~~ 無料！

主催：県立三木高等学校国際総合科「環境」班

協賛：三木美化センター(株)、KOBAYA SPORTS、
スメラ(株)、(有)みずほ協同農園

問い合わせ：NPO法人 This is MIKI

thisismiki20140111@gmail.com / (090)6915-3869

2050年には海にあるプラスチックの重さが、魚ぜんぶの重さをこえるんだって。

マイクロプラスチック・ストーリー～

ぼくらが作る2050年～は、
ニューヨークブルックリンの5年生たちが
世界的に大きなプラスチック汚染問題の
根っこが何かを彼らの視点で問いただし、
解決に向かって自分たちの地域から
アクションを広げて行くまでの
2年間を追った長編ドキュメンタリーです。



ブルックリンのレッドフック地区にあるPS15の5年生は、自分たちでリサーチやデータ収集を重ね、それを市議会に公表し、自分たちの住む地域で使い捨てプラスチックを減らす活動を重ねていきます。そしてプラスチックはごみになってからだけでなく、生産の過程でも地球環境を汚染していること、そしてそれが気候変動に関わっていることを発見し、自分たちの学校のカフェテリアでアクションを起こし、それをニューヨーク市全体に広げていきます。映画では子ども達の素朴な疑問に専門家が答えて行き、アニメーションをふんだんに使って、このプラスチック汚染問題をわかりやすく解き明かしていきます。子ども達のまっすぐな熱意から希望が溢み出るマイクロプラスチック・ストーリーは、世界44の映画祭に選ばれ8つの賞を受賞しています。

月日：2022年9月19日（月・祝）

場所：三木市立市民活動センター大ホール
（三木市末広1丁目6番46号）

日程：・開場...12:00
・上映...12:30～14:00（日本語吹き替え版）
・ディスカッション...14:00～15:30

ゲスト：原田禎夫准教授（大阪商業大学）

*** **

問い合わせ・申込み：

「NPO法人 This is MIKI」

thisismiki20140111@gmail.com

(090)6915-3869（森田）

代表者のお名前、参加人数、代表者の
連絡先（電話番号）をお知らせください。

